

あきる野民報

発行責任者/松平重幸 TEL & FAX 558-0718

住民の利益をまもり、
「住民こそ主人公」の
あきる野市政実現をめざして！

2008.2.10 No.480(毎月2回発行)

米日戦争司令部が活動開始。

対決！いま、住民は、地域は、何をなすべきか



発言する小泉親司氏(左から二人目)、右へ盛岡氏、松村氏、松山氏

西多摩地域の住民による「横田基地問題を考えるシンポジウム実行委員会」が2月2日羽村コミュニティセンターで開催したシンポジウムには230人が参加しました。会場は補助椅子を追加するなど、満員の参加者の熱気にあふれた集会となりました。

主催者挨拶に立った代表の瀬沼辰正さん(あきる野市)は「このシンポジウムを憲法九条を活かす第一歩」と訴えました。高橋美枝子実行委員(羽村市)を進行役にパネリストが発言、松山清さん(前福生市議)、松村友昭さん(都議)、盛岡暉道さん(横田基地公害訴訟団の弁護士)、小泉親司さん(日本共産党基地対策委員会事務局長)の四人が次々と発言しました。

松山さんは、米軍再編に対して周辺5市1町は瑞穂、武蔵村山、昭島が賛成、福生は住民と議会の意見を聞いて判断する、羽村、立川は白紙となっている。防衛費、基地交付金、再編交付金は年間52億円(07年度)に及んでいる。福生市の意見募集では米軍再編反対の意見が多数を占めていると報告しました。

村松さんは、石原都知事は横田基地をオリビックに利用しようとするなど、軍民共用化を推進しているが、基地使用を継続化することになると指摘しました。

盛岡さんは、飛行回数の詳細なデータを示しながら、1日平均の飛行回数は15年前に比べて半減し、深夜早朝の飛行は激減した。しかしその一方で基地機能が強化されている。いままでは被害者の立場からの運動で

シンポジウムに230人が参加

あったが、横田基地がアフガンやイラクの人々に苦しみを与えていることにも関心を寄せて行きたいと語りました。

首都に広大な米軍基地があるのは世界で日本だけ

小泉さんは、首都に広大な米軍の基地があることの異常を指摘し、さらに日米で共同司令部を設置など、横田基地での米軍再編が日本に広大な地域での軍事分担を押し付け、アメリカのためのミサイル防衛の中心となるものだと批判しました。

キャンブ座間の基地強化に反対してたかっている「基地強化に反対する座間市連絡協議会」理事、座間市議の中澤邦雄さんは、縮小される予定だったキャンブ座間が、強化されることに市ぐるみで反対している。先日の集會は武田信玄が小田原攻めをしたときの3万人に次ぐ1万3千人の参加者の隊列が出来た。座

間住民は相模原市や岩国市など基地強化に反対する仲間と力をあわせてたかいますと特別報告をしました。



取り組みすすめ 対決できる組織を

閉会の挨拶に立った長田紀福子実行委員(福生市)は、皆さんの発言を聞いて、日本がアメリカと一緒に戦争司令部をつくるというのには憲法に反するものと改めて確認しました。シンポジウムをこのまま終わらせるのではなく、取り組みをさらに進め横田基地問題の組織をつくらせて行きたいと訴えました。参加者は大きな拍手でこれに応えシンポジウムを終了しました。



たばた あずみ

いまさらながら運転免許をとることになり、先日卒業検定を受けました。こう見えて気のちいさいわたし。前日から妙に緊張して、「ああやだなあ」「心配だなあ」と、じたばた。そのたびにむすめが「よしよし、だいじょうぶ。がんばってね」と、ちいさい手で抱きしめてくれました。一日中、何度も。

おかげで翌日の検定には、無事合格。後日、ふと気が付きました。むすめは何度もよしよししてくれたけれど、わたしだったら？たとえば予防注射。2回目では「よしよし」できそうです。3回目あたりからは怪しい。「いつまでもぐだぐだ言わないの！」ぐらいは言いそうです…。こどもはえらいなあ。

期待と同時に不安もふくらむむすめの入学は目の前。ここの反省をいかしてばっちりよしよし…できるかなあ。

(08.2.10)

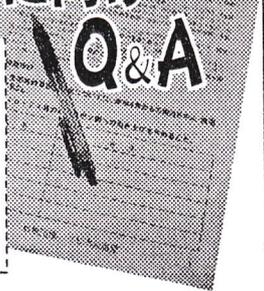
連絡先は☎550-6674

野良望

▼「あきる野市で、市内循環バスを走らせることが出来た経過を知りたい」と、神奈川県厚木市の市民団体に呼ばれて行ってきた▼集まった約五十人の市民の中に各党派の市議数人も参加していた。私は市議の時、九七年から実現にこぎつけた二〇〇〇年十月まで足かけ四年間、市民と会をつくり運動したことを話した▼他市の調査、アンケート、署名行動、市民の要望をバックに議会で連続十二回の質問という形で市に対し要求、市の回答を市民に返してきたこと。最初は冷たかった市の態度も変化し、最後は市長選で市長側の選挙公約になって「のバス」が実現したこと▼集会の後半はあきる野市民がしてきた運動の話を中心に論議になり「厚木市でも早く実現のための運動を」ということになった▼三多摩で循環バスを走らせている二十二市で、たった一台の運行はあきる野市だけという、誇れない事実も率直に集会で話し、増発、増便の決意とした。(松)

「後期高齢者医療制度」撤回に向け 署名をすすめるあなたのために

「後期高齢者医療制度」撤回に向け



Q 制度が複雑で、説明に時間がかかり署名がなかなか進みません。

A 署名して貰うのが目的でなく、住民に制度の内容をよく理解してもらうために話しにゆく、知らせにゆくという気持が大切だと思います。

Q 訪問して「後期高齢者医療制度」の反対署名にきましたと伝えても話が進みません。

A この制度を国民が十分に理解していないので、

Q 制度が多項目で全部話しても理解できないと思うのですが。

A 細かな所はパンフやピラを渡し、後で読んで貰うよう話して、三つか四つ程のポイントだけを話してゆくのが進め易いと思います。①七五才以上の方は現在の健保から切り離されて別枠の健保団体に加入される事。②新たな健康保険料は年金

から天引きされる事。③健康保険料が、年金収入によって個人差はありますが、一割から二割値上がりになる事。④包括医療となるので、診療に制限が加わる事。この程度の事を話しながら質問されたら答えるようにすると、進め易いと思います。項目内容を全部話すと相手は混乱して逆効果になります。

Q 若い世代の人だったらどうすれば。

A この制度が施行されてしまうと、若い人でもいずれ対象者になりますし、家族に高齢者が同居してれば「皆さんでこの制度を話し合ってみて下さい」とお願いすると、署名にも積極的になります。

Q 更に進んだら。

A この制度は小泉内閣が進めた構造改革を引き継いだ、国民皆保険始まって以来の大改悪です。単純に国民医療費を削減するための数字の辻褄合

Q 縮ダメを喰わせる作戦か 嘗味期限におさめる思案時 戸惑いなシグザグあっても前八行く 自公八本音たてまえ外に二枚舌

西川昇 西川昇 松頼坊 松頼坊



雨間在住 寺門静子

「憲法まもれ」——新たな出発にむけて⑬

戦後六十年以上経過した現在、私の遠い記憶の中にセピア色の一つの場面が思い出されます。

戦時中であつたか、戦後であつたのか、今となってははっきり分かりませんが、母親が台所のカマドの前でうずくまって、薪をくべながら泣いている姿です。



声殺して悲しみを必死にこらえている様子でした。後に分かった事ですが、その時母は上の弟の戦死を知らされたのでした。

叔父は海軍の水兵で、あの水兵さんの制服を着た写真が母の夫家に飾ってあり、私の子どもの頃はよく祖父の家へ遊びに

行きましたので、若くてハンサムな叔父の写真をよくよく眺めたものでした。

入隊前は御岳登山鉄道に勤めていたそうで、生きていればケーブルカーで働く姿を見ることもあったろうと後になって思いました。両親の世代は戦中戦後ほんとうに大変な思いで私たちを育ててくれました。幸い戦後六十年を経て私達が親になり、

子育てをしてきましたが、競争を体験することはありませんでした。

今また、その子ども達が親になって子育て真っ最中ですが、その人達が夫を戦争にとられ、子ども達を連れて戦火の中逃げ惑うことのないよう、戦争放棄を謳っている日本国憲法を守らねばと強く思います。

俳句

初風呂やまあるき母の背を洗ひ 新春の日の中にあり富士の山 (静子)

仏壇の酒も替へたり年新た 布帷中使わぬ暮らし冬ざるる (かほる)

初参り初めて合はすもみじの手 ベレギシの縫いぐるみ抱きあたたかし (りり子)

安産を頼みし寺や初参り 初富士の麓の寺の板堂陀羅 (やす子)

二日はや飽きしと言ひぬ稚者かな 氷点下十度の尾根を一步つつ (富子)

(つや) (香治)

第60回 唐沢武一さんに聞く 昔の二宮②



歌舞伎の見物と飲食に遠方からの富裕層の利用がありました。二宮の極く限られた区域でした。東西で二宮神社から高月街道まで、南北で五日市線と北宿通りの狭い区域ですが、この中に劇場・料亭・矢場・弓場などの遊興施設に商店・金融業・織物工場が軒を並べていました。二宮

遊興で賑わった街も二宮の極く限られた区域でした。東西で二宮神社から高月街道まで、南北で五日市線と北宿通りの狭い区域ですが、この中に劇場・料亭・矢場・弓場などの遊興施設に商店・金融業・織物工場が軒を並べていました。二宮

歌舞伎の見物と飲食に遠方からの富裕層の利用がありました。二宮の極く限られた区域でした。東西で二宮神社から高月街道まで、南北で五日市線と北宿通りの狭い区域ですが、この中に劇場・料亭・矢場・弓場などの遊興施設に商店・金融業・織物工場が軒を並べていました。二宮

歴史探訪

歌舞伎の見物と飲食に遠方からの富裕層の利用がありました。二宮の極く限られた区域でした。東西で二宮神社から高月街道まで、南北で五日市線と北宿通りの狭い区域ですが、この中に劇場・料亭・矢場・弓場などの遊興施設に商店・金融業・織物工場が軒を並べていました。二宮

歌舞伎の見物と飲食に遠方からの富裕層の利用がありました。二宮の極く限られた区域でした。東西で二宮神社から高月街道まで、南北で五日市線と北宿通りの狭い区域ですが、この中に劇場・料亭・矢場・弓場などの遊興施設に商店・金融業・織物工場が軒を並べていました。二宮

草花 木崎秀治